

ご利用案内(4月・5月)

【放映内容】…各回約45分(イベントプラはそれぞれ終了予定時間が変わります)

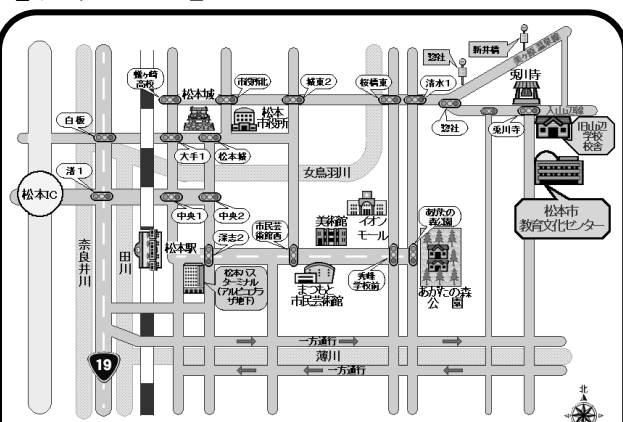
放映日	1回目	2回目	3回目	4回目
土曜日 日曜日 祝日	10:00~10:45 (ファミリー向け①) 【ライブプラ&番組】 ライブプラ(星空生解説) 忍たま乱太郎の宇宙 大冒険 ブラックホール で危機一髪! ?の段	11:15~12:00 (全世代向け) 【ライブプラ】 オールライブ☆プラネ タリウム(星空生解説) 季節の天文イベントを7名の スタッフがバラエティー豊かに お伝えします。内容については 金曜日までに公式Xでお知ら せします。	13:30~14:15 (ファミリー向け②) 【ライブプラ&番組】 ライブプラ(星空生解説) 新オーロラを見た恐 竜たち 虹色に輝くア ラスカの大地	14:45~ (科学番組/イベントプラ) 【ライブプラ&番組】 ライブプラ(星空生解説) エンケラドス人探しどす
平日	16:30~16:50 《5/10(金)》 ちょこっとプラネタリウム スタディ(20分) 5/25(土)と同じテーマです。 詳細は中ページのイベント案 内をご覧ください。	【希望プラネタリウム】について ★一般放映以外の時間で、ご希望による放映も行って おります(団体10名以上) ★時間・内容・使用上のルールなど事前に打ち合わせ をお願いしております。まずはお電話にてお問い合わせ ください ★ご希望の日時にお受けできかねる場合もございます		
			※以下の日はイベントプラです くわしくは見開きのページをご 覧ください。 4/7(日)・20(土) 5/5(日)・18(土)・25(土)・ 26(日)	

【観覧料】

高校生以上(個人)	520円
高校生以上 (団体20名以上)	410円
中学生以下	無料

- ★博物館パスポート1枚につき、保護者1名無料
- ★転入世帯優待券1枚につき、1世帯家族無料
- ★障害者手帳持参により、
本人とその介助者1名無料
- ★市内4大学・専門学校新入生は、
博物館パスポートか学生証持参により本人無料
- ★市内在住70歳以上の方は無料
- ★その他減免あり(お問い合わせください)

【アクセス】



【交通案内】

〈バス〉 松本バスターミナル 3番のりばより乗車
美ヶ原温泉線 新井橋で下車 徒歩15分
〈車〉 長野自動車道松本ICより約20分
駐車場60台(無料)

この紙は、市役所で発生した使用済古紙を製紙機で再生したものです。

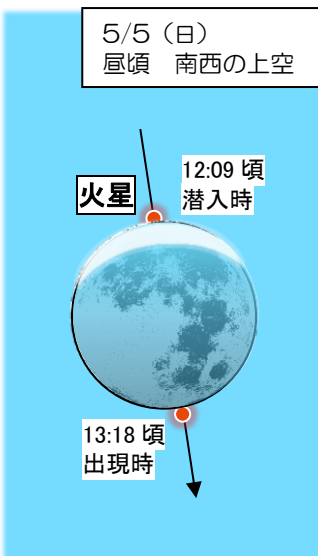
【天文ミニ解説】

〈白昼の火星食〉

5/5(日)の昼間、南西の上空付近で「火星食」が起こります。「食」とは、惑星や恒星が月や他の天体によって隠される現象のことを指し、火星食の時には月の後ろに惑星の1つである火星が入り込みます。

この日の月齢は26.4となり、月の上部が光る細い月です。松本では昼の12:09頃に月の明るい上部付近から潜入し、13:18頃に月の暗い下部付近から出現すると予想されます。

2024年は世界中で惑星食が見られます。今回は白昼での出来事のため確認しづらいですが、今後起こる見やすい食にも注目してみましょう。



次号は6月1日(土)頃
発行予定です。

センター マスコットキャラ
じゃんけんロボット

松本市教育文化センター
〒390-0221 松本市里山辺 2930-1
TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604
E-mail: kyoubun@city.matsumoto.lg.jp

公式HPもみてね

ほしみる

彗星見えるかな? 秋の紫金山・アトラス彗星にも期待!

No.105 2024.4.1

ポン・ブルックス彗星の接近~70年ぶりの来訪~

3月下旬から4月中旬にかけて、「ポン・ブルックス彗星」が夕方の西の空で見頃を迎えます。今回は彗星の仕組みと共に、ポン・ブルックス彗星の見所を紹介します。

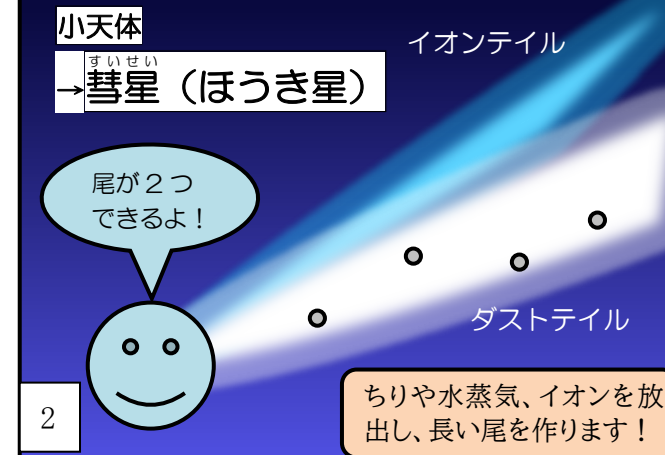
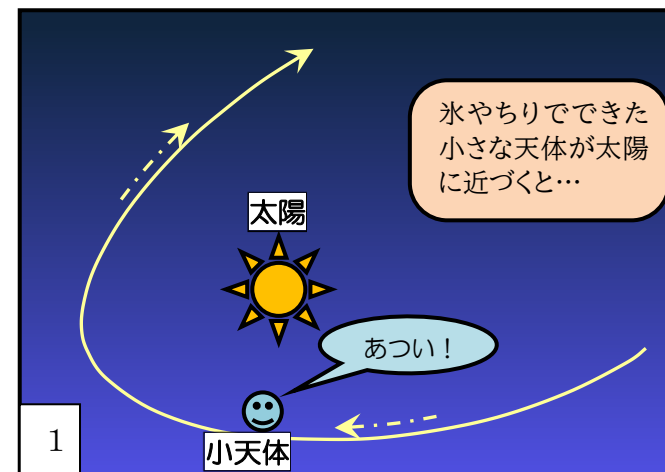
彗星ってなに?

氷やちりのできた小天体が、太陽に近づき温められることでちりや水蒸気、イオンを放出し、長く尾を引いているように見えるもの。「ほうき星」とも呼ばれます。多くの彗星は、太陽の周りを細長い軌道で、一定の周期で回っています。太陽に近づくにつれて明るさが増していきます。



同じ読み方をする惑星の「水星」とは別物です。また、同じく天体の発光現象である「流星(流れ星)」とも別物です。流星が一瞬で見えなくなるのに対し、彗星は長く空に留まっているように見えます。

彗星の尾はどうやってできるの?



彗星の尾は、太陽からの電磁波やプラズマの圧力により、太陽と反対側の方向にできるのが特徴です。

尾は2種類あり、イオン化されたガスによる青っぽい「イオンテイル」と、ちりのできた白っぽい「ダストテイル」があります。イオンテイルは細長くまっすぐに伸びますが、ダストテイルの場合は放出されるちりの大きさによって圧力の受け方が変わり、曲線的で軌道面に広がった幅のある尾となります。

彗星の最終的な明るさや尾の長さ、見え方は、実際に太陽に近づかないと判断しづらく、正確な予測は難しいです。太陽に近づきすぎて崩壊することや、予想以上に明るくなり大彗星になることもあります。

ポン・ブルックス彗星とは?

1812年にフランスの天文学者であるジャン・ルイ・ポンが発見した彗星で、約70年の周期でやってきます。4/21(日)に太陽に最も近づき、それにつれて明るさが増すと予想されています。

4月は夕方の西の空に出現し、日を追うごとに南西に向かうようにゆっくり低くなります。明るさは最大約4.0等級となる予想で、双眼鏡があれば観察しやすくなります(※その場合は、太陽を視野に絶対に入れないようにします)。狙い目は木星の下側を通過する4/12(金)~16(火)の期間です。

彗星はどこから来るの?

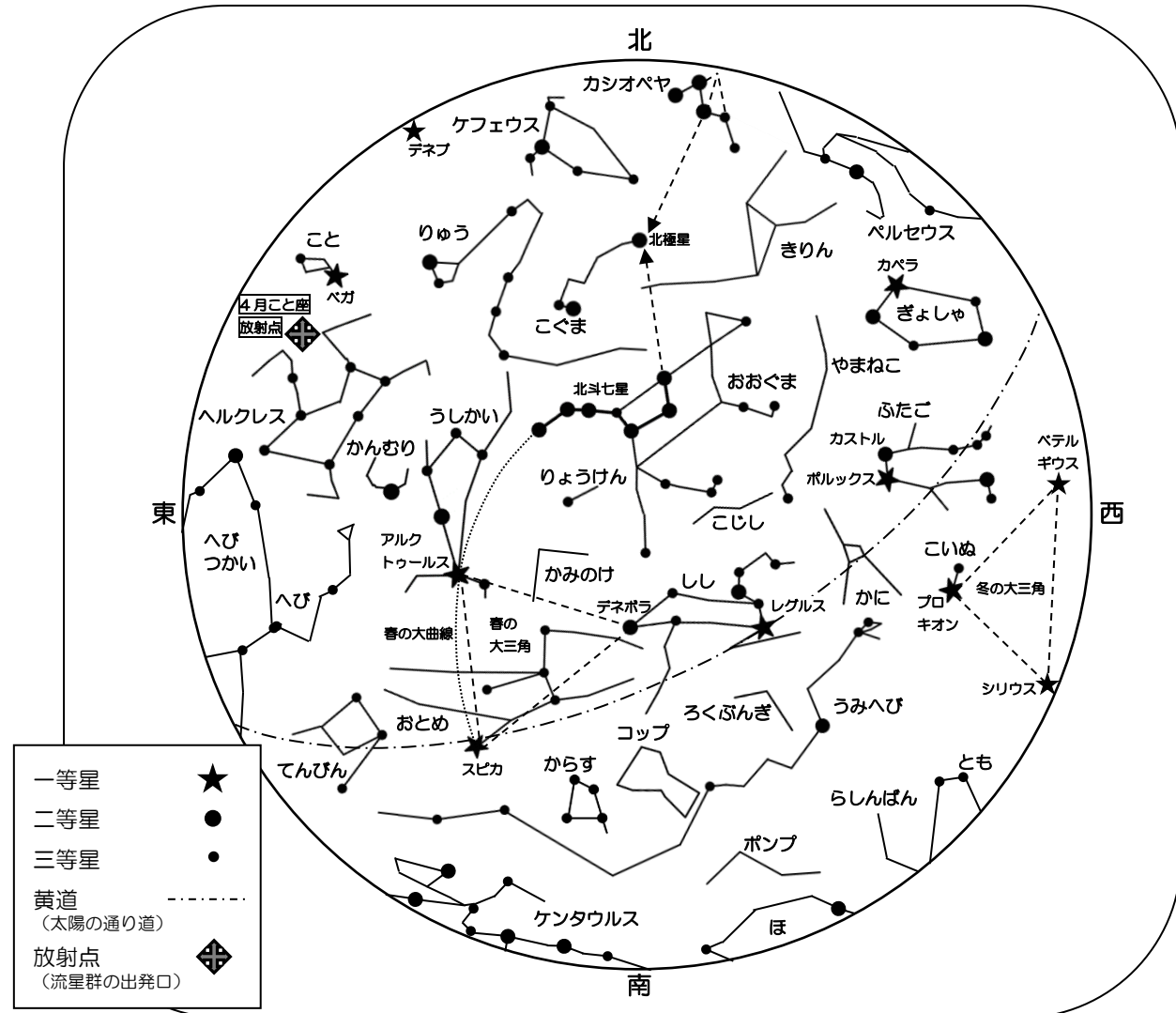
彗星の多くは、太陽系の惑星で最も遠い海王星より、さらに遠い領域からやってきます。

200年以内の周期で近づく「短周期彗星」は海王星の外側にある「エッジワース・カイパーベルト」という円盤状に天体が集まる領域からやってくる事が多く、それ以上の周期の「長周期彗星」は太陽系を大きくぐるりと囲む「オールトの雲」という理論上の天体群から来るとされます。

ポン・ブルックス彗星は短周期彗星です。

季節の星空

松本(4月中旬 22時頃/5月中旬 20時頃)



4月・5月の主な天文情報

- 4/6(土) 細い月と火星が並ぶ (日の出直前、東の空)
- 7(日) 細い月と土星が並ぶ (日の出直前、東の空)
- 9(火) 新月 ※北アメリカでは皆既日食
- 11(木) 火星と土星が大接近 (日の出直前、東の低空)
- 14(日) 細い月とプレアデス星団(おうし座の散開星団)が接近 (日没後～21時30分頃)
- 14(日) 木星とポン・ブルックス彗星が接近 (日没後、西の低空)
※12日から16日にかけて、ポン・ブルックス彗星は木星の下を通過する
- 21(日) ポン・ブルックス彗星が近日点を通過
- 22(月) 4月こと座流星群が極大 (極大 16時頃、出現期間 4/16～4/25頃)
- 24(水) 満月
- 5/4(土) 細い月と土星が並ぶ (2時30分頃～日の出前、東の空)
- 5(日) 細い月と火星が並ぶ (3時頃～日の出前、東の空)
- 6(月) 白昼の火星食 (松本: 12時9分頃～13時18分頃)
- 6(月) みずがめ座エータ流星群が極大 (極大 6時頃、出現期間 4/19～5/28頃)
- 8(水) 新月
- 10(金) 水星が西方最大離角 (日の出直前、東の低空)
- 23(木) 満月

☆☆☆ プラネタリウム 4月・5月イベント投映のご案内 ☆☆☆

※当日受付(先着順)です。投映開始10分前から入場受付を開始します。投映中は入場できませんので、余裕をもってお越しください。
※最新の情報は、市公式ホームページ、Xなどをご覧ください。

☆☆ フラネタリウム 100周年記念事業 コラボフラネタリウム 4/7(日)

～映像とクイズで楽しむ、春の星座と太陽・月～
「天文宇宙検定」を主催する天文宇宙教育振興協会とのコラボ企画です。元日本プラネタリウム協議会理事長の鷹 宏道氏を講師に、クイズ形式で楽しく学べます。
☆時間: 14:45～15:45 ☆観覧料: 無料 ☆定員: 80名

☆☆ ちょっとフラネタリウム 親子 ①4/20(土)・②5/18(土)

小さなお子さま向けのやさしいおはなしや星座番組の投映をします。お子さまとやりとりしながら進める、ライブプラネタリウムです。どなたでもご参加いただけます。
☆時間: 14:45～15:05 ☆観覧料: 無料 ☆定員: 60名
☆テーマ: ①4月「おおぐま座・しし座と4月の星空」
②5月「おおぐま座・おとめ座と5月の星空」

☆☆ ちょっとフラネタリウム ベビー 5/5(日)

乳幼児とそのご家族向けに、家族で気がねなくゆったりと星空を眺めていただきます。泣いても大丈夫、途中で出ても大丈夫。安心してご覧いただけます。
☆時間: 14:45～15:05 ☆観覧料: 無料 ☆定員: 60名

☆☆ ちょっとフラネタリウム スタディ 5/10(金)・25(土)

学校で学習する内容を散りばめた投映です。月ごとにテーマが変わります。小中高大に通う方や教育関係者はもちろん、どなたにもご参加いただけます。
☆時間: 金曜日 16:30～16:50 / 土曜日 14:45～15:05 ☆観覧料: 無料
☆テーマ: 5月「太陽は1日や1年でどう動くの?」 ☆定員: 60名

☆☆ チャレンジフラネタリウム(市民の時間) 5/26(日)

プラネタリウムを生かした市民による活動発表の場です。各回内容が異なります。今回は「市民による真空管アンプ～小澤征爾さん追悼コンサート～」を行います。
☆時間: 14:45～15:30 ☆観覧料: 無料 ☆定員: 60名

春の流星群 2024

4月末～5月上旬にかけて、極大(きょくたい)を迎える流星群があります。極大は天体の活動が最も活発になるときであり、特に流星群の場合は最も流れ星がたくさん見える時です。

流星群は、宇宙空間に散らばるちりが地球の大気にぶつかる時に発光して起こります。ちりの元は「母天体(ぼてんたい)」と呼ばれる彗星などであり、太陽に近づいた時に放出されます。

①4月こと座流星群…4/22(月)16時頃 極大

見頃はこと座が上り始める21時～明け方前ですが、満月手前の月が一晩中輝くため、観測条件は良くありません。なるべく月を視界に入れずに北東の空方面を観望してみましょう。

②みずがめ座エータ流星群…5/6(月)6時頃 極大

この時期のみずがめ座は日の出前に南東の空から出現します。明け方数時間しか観望できませんが、月の影響がなく極大も早朝のため、ゴールデンウィークを利用して探してみましょう。

